

まなび

発行 松永生涯学習センター編集室
 住所 福山市松永町三丁目1番29号
 電話 084-934-5443
 FAX 084-934-8251
 メールアドレス
 matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

10周年! ありがとう 第10回フレンドリーピック

まつなが カーブ チェー
Matsunaga Carpe Diem

テーマ「だれもが暮らしやすい、多文化共生のまちづくり」

2019年 (平成31年) 2月3日(日) 10:00 ~ 16:00

会場：福山市西部市民センターほか(福山市松永町三丁目1番29号ほか)

詳しい内容は「まなび1月号」をご覧ください。

----- ボランティア募集 -----

【募集要項】

◆とき 2019年 2月 3日(日) 9:00~16:30

※イベント開催時間は、10:00から16:00です。

※半日の参加も可能です。(午前9:00~13:00, 午後12:30~16:30)

◆ところ 福山市 西部市民センター ほか
 (福山市松永町三丁目1番29号)

◆内容 ①子どもたちの活動支援(ものづくり・体験など)
 ②受付、会場案内 ③環境美化 ④その他

◆申込み締切り 2019年 1月9日(水) **定員50人程度**
 電話または窓口で申し込んでください。

◆説明会 2019年 1月19日(土) 10:00~11:30

西部市民センター 5階 多目的室

*このボランティア活動は、「まちづくりパスポート」対象事業です。

- 主催 第10回フレンドリーピック Matsunaga Carpe Diem (まつながカーブチェー) 実行委員会
- 問合せ 福山市松永生涯学習センター 電話(084)934-5443
- メールアドレス matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

第10回フレンドリーピック Matsunaga Carpe Diem

うた た ぶん か きょう せい

歌で多文化共生 サロンステージ

しゅつ えん しゃ だい ぼ しゅう 出演者大募集

こんかい
今回のフレンドリーピックまつながカープチエーは、

しゅうねん きねん
なんと10周年の記念イベント！

たぶんかきょうせい かいさい
そこで、**多文化共生サロンステージ**を開催します!!

がいこくじんしみん にほんご うた うた
外国人市民のみなさん、日本語の歌を歌ってみませんか？

にほんじん がいこくご うた
日本人のみなさん、外国語の歌にチャレンジしてみませんか？

ねん がつ にち にち
にちじ 2019年2月3日(日) 12:00~13:30(予定)

ふくやましせいぶしみん かい とくせつ
ばしょ 福山市西部市民センター 1階 サロン(特設ステージ)

ぼしゅうていん にん せんちやく がつ にち うけつけかいし
募集定員 10人(先着) 12月10日から受付開始

じょうけん にほん うた にほんご うた がいこくじんしみん かた がいこくご うた にほんじん かた
条件 日本の歌を日本語で歌う外国人市民の方・外国語で歌う日本人の方

じゅんびぶつ ばんそうきょく も
準備物 伴奏曲を持ってきてください。(CD, カセットテープ)

もうしこみしめきり ねん がつ にち か
申込締切 2018年12月25日(火)

もうしこみさき じっごういんかいじむきょく
申込先 フレンドリーピックまつながカープチエー実行委員会事務局

まつながしょうがいがくしゅう ふくやましせいぶしみん まつながししょ かい
松永生涯学習センター(福山市西部市民センター 松永支所2階)

電話 084-934-5443 FAX 084-934-8251

Mail : matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

報告

まつながさんぽ(高西編)

~西国街道を歩く~

松永の魅力を再発見してもらおうと始めた「まつながさんぽ」は今回で9回目で、松永地域9学区(町)すべてを歩きました。

高西町は、旧沼隈郡高須村の「高」と同西村の「西」をとって「高西」となったということや、大元山古墳は、現存していれば、全長150m前方後円墳で広島県一の規模だったと思われるそうです。



冬休み映画会&簡単工作

日時 12月25日(火) 13時30分~15時
無料・申込みはいりません。★まちパス25ポイント

●冬休み映画会(22分)

「よっちゃんの不思議なクレヨン」

やさしいよっちゃんと森の動物たちとのあたたかい生命の物語です。不思議なクレヨンがいろいろな心を教えてくれます。

●簡単工作「ヒンメリ」

ヒンメリとは、「光のモビール」とも呼ばれる、フィンランドの伝統的な装飾品のことです。今回はストローを使って、正八面体を作ります。簡単に作ることができます。



問合せ 松永生涯学習センター(電話084-934-5443)

神村コミュニティセンター(934-3445)

人権コンサート

「心に響く贈り物 ~ 一人ひとりが大切な一人」

- とき 12月7日(金) 19時~20時30分
- ところ 元神村12区コミュニティ館
- 内容 「命の大切さ」をテーマに、オカリナの音色を聴きながら、人が人として大切にされる「人権尊重」の思いが隅々まで行き届いた、優しいまちづくりをめざし実施します
- 講師 オカリナα(アルファ)
- 申込み 不要 ●参加費 無料
- 問合せ ^{かむら}神村コミュニティセンターへ

藤江公民館(935-7401)

社会教育活動事業「転倒予防体操」

- とき 12月13日(木) 14時~15時
- ところ 藤江公民館 大会議室
- 内容 講義と体操
- 講師 神谷 英昭さん(西福山病院 理学療法士)
- 申込み 必要(12月11日まで)
- 持参物 飲み物、運動しやすい服装
- 問合せ ^{ふじえ}藤江公民館へ

本郷公民館(936-1123)

団体別等学習事業「生活支援と地域づくり」

- とき 12月16日(日) 13時30分~15時
- ところ 本郷公民館 会議室
- 内容 「ちょっと手を貸してください」生活支援の輪の広げ方や、地域で作り出す活動力についてのお話
- 講師 小山 峰志さん(永和会かなえ施設長, 社会福祉士)
- 申込み 不要 ●持参物 筆記用具
- 問合せ ^{ほんごう}本郷公民館へ

情報びっくり箱



松永図書館(933-3770)

<12月の行事>

☆展示「人権週間」

- とき 12月1日(土)~12月10日(月)
- 内容 人権に関する本などの展示と貸出

☆展示「~迎春~日本の伝統工芸・手まり展」

- とき 12月19日(水)~1月31日(木)
- 内容 お正月にちなみ、梅の花や鶴など約50種類の彩り豊かな手作りの手まりの展示

☆クリスマスのおはなし会

- とき 12月22日(土) 15時~15時40分
- 内容 エブロンシアター「プレーメンのおんがくたい」、大型絵本「まどから★おくりもの」の読み聞かせなど
- 場所 松永図書館 集会室
- 協力 図書館ボランティア 松永ふくろうの会

<定例行事>

☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 12月10日(月)・11日(火)
11時~11時30分

- 対象 乳幼児とその保護者

☆松永読書会

- とき 12月17日(月) 10時~12時
- 読本 「すばらしい新世界」 早川書房
オルダス・ハクスリー/著 大森望/訳

☆さくらんぼの会(こどもの本を楽しむ会)

- とき 12月24日(月) 10時30分~12時
- 読本 未定

<<図書館のお休み>>

- 12月18日(火)
- 12月29日(土)~1月3日(木)

大変お待たせしました！延期に延期していた日にちが決定しました！

第10回フレンドリーピックまつながカープチェー プレイバント

韓国映画上映会 in 福山

と き 2019年2月2日(土) 13時30分～(開場13時)

と ころ 西部市民センター ホール

定 員 300人(整理券が必要・自由席)

無料

問 合 せ 松永生涯学習センター 084(934)5443

主 催 フレンドリーピックまつながカープチェー実行委員会

協 力 駐広島大韓民国総領事館 NGOひろしま

※駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。

1月7日(月)から、松永生涯学習センター窓口(西部市民センター2階)で整理券を配布します。

上映映画 「怪しい彼女」



[125分]
日本語字幕

70歳の女性が20歳の姿となり、青春を取り戻そうとする姿を描く、韓国発のコミカルなヒューマンドラマ。



西部市民センター まなびサロン【12月】

【パネル展示】

高西・本郷・神村コミュニティセンター三館合同作成

「世界人権宣言パネル展示」

今年是世界人権宣言が採択から70年を迎える節目の年です。この宣言は、基本的人権尊重の原則を定め、初めて人権保障を国際的にうたったものです。

期 間 12月14日(金)～12月26日(水)

場 所 西部市民センター 1階エントランス



【おりばらサロン】

どなたでもご参加いただけます。はじめての方も大歓迎です。みんなでお話しながら、おりばらを折ってみませんか。

日 時 12月14日(金)

13時30分～15時

場 所 西部市民センター1階サロン



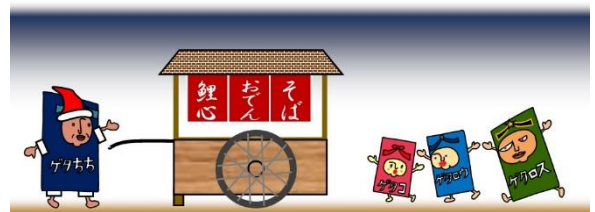
【問合せ】松永生涯学習センター (電話 084-934-5443)

水 金 ゲタなび 地 火 木

市内に住む外国人が集まり、お互いの支え合いを目的にグループを設立。日本語教室を開いたそうです。覚えた言葉や日本での経験などを活かして講師や相談役にもなり… 自分を助けた「自助」の力が、お互いに助け合う「共助」の取組を支えています。

様々な理由で食事の機会に恵まれない子どもたちを支えようと、関心のある個人やグループが始めた「子ども食堂」が全国に広がっています。根底には、貧困や働き方や家族構成などの社会状況が…。現在は学校で朝食の提供も始りつつあり、「共助」の力が行政の支援である「公助」の取組に発展しています。

高齢者が抱える困りごとに対処する団体を



支援しようと、福山市が「高齢者生活支援ネットワーク事業」を開始しました。庭の草取りやゴミ出し、電球の交換など、日常の暮らしをサポートするグループの運営や立ち上げに補助を…。地域で助け合う環境づくりで、「公助」と地域の「共助」の協働が進んでいます。

国際化・貧困化・高齢化など… さまざまな状況を抱える私たちの社会。こうした助け合いが、お互いの暮らしを豊かにしています。どこかで誰かに支えられている「私」も、近所で出来るささやかな「共助」を見つけてみたいと思います。